



実り豊かな生活文化都市

中央市 議会だより

Vol. 74

8月
2024



特集 シルク リニューアル ふれんどりい P2

- P 4 6月定例会で決まったこと
- P 8 定例会審議結果
- P 9 市長の行政報告
- P10 一般質問に 9 議員
- P14 委員会レポート
- P17 全国・県市議会議長会表彰
- P18 市民の談話室・編集後記

特集

平成8年の開館以来、市民のみなさまに親しまれているシルクふれんどりいの大規模改修工事が完了し、7月1日(月)にリニューアルオープンしました。

中央市の観光の中心となるシルクの里公園の中核施設として、これまで以上に、にぎわいのある施設を目指し、市議会としても温泉施設や利用料等の改定等について議論を重ねてきました。

今回は、リニューアルオープンしましたシルクふれんどりいを紹介します。

シルクふれんどりい リニューアルオープン



改装されたレストランと地元食材を使った料理の提供

これからも長く愛される施設として、 より快適に利用できるようになりました

- ・高速インターネット回線及びWi-Fi環境が整備されています。
- ・研修室及び和室研修室を宿泊室に改修し、宿泊室が5室から9室に増えています。
- ・既存のロータリー部分が改修され、駐車スペースが増えています。
- ・高級感のある内装として、サウナルームが新しくなりました。
- ・繭工房や陶芸工房などの体験教室もご利用できます。

宿泊室



サウナルーム



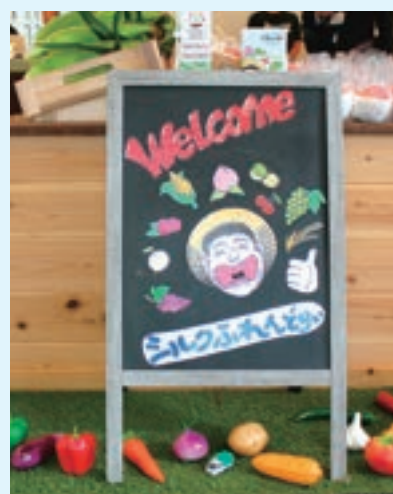
シルクふれんどりいの概要



☞ 詳細はこちら

開館時間	午前10時～午後10時（温泉は午前11時から）	
休館日	水曜日	
所在地	中央市大鳥居1619-1	
電話	055-269-2280	
FAX	055-269-3006	
URL	https://silknosato.com	
主な施設	温泉・サウナルーム・レストラン・宿泊室・ 各種研修室・体験工房	
利用料金	浴室利用料	大人（中学生以上600円）
		小人（小学生 310円）
	※未就学児は無料	

その他、宿泊室や研修室等は、施設にお問い合わせください。



令和6年度 一般会計補正予算 (第1号)・(第2号)**総額****5億9,643万円増額****155億9,525万円に**

(1万円未満は四捨五入しています)

6月定例会は、6月4日から6月18日までの15日間の会期で開催され、専決処分を含む条例関係5案件、補正予算4案件、その他3案件、また、請願1件を審議しました。

その他、予算繰越や和解及び損害賠償額の決定など報告関係8件が報告されました。

主な内容**○総務費**

企画政策事業 142万円
(パリ・オリンピック卓球女子に出場する
平野美宇選手の応援関連費用)

物価高騰対策重点支援給付金給付事業 2億9,428万円
(令和6年度分の個人住民税における定額減税等の
実施関連費)

○民生費

地域密着型サービス拠点施設整備事業 3,360万円

児童館施設整備事業 1,424万円
(田富杉の子児童館大規模改修工事や備品購入費等)

○衛生費

予防接種事業 6,465万円
(高齢者等の新型コロナウイルスワクチン
接種費用の一部補助)

猫の不妊・去勢手術費助成事業 128万円

○農林水産業費

農業振興費 147万円
(加工用米などの転換作物の生産性向上支援補助金)

○商工費

観光振興事業 233万円
(たいら山を舞台に開催するトレイルラン事業の整地
整備・広告宣伝費用等)

○土木費

総合防災公園サッカー場の人工芝化設計
業務委託料 362万円
玉穂ふるさとふれあい広場受変電設備
改修工事費 2,035万円

○教育費

体育施設整備事業 5,151万円
(田富北小学校新運動場の夜間照明改修工事費)

特別会計補正予算

会 計 名	補 正 額	総 額
国民健康保険特別会計	589万円	31億3,491万円

企業会計補正予算

		補 正 額	総 額
農業集落排水 事業会計	資本的収入	1,111万円	3億9,337万円
	資本的支出	1,111万円	4億2,664万円

主な条例案

- マイナンバーカードと健康保険証が一体化されることにより、
マイナンバーの利用を公費負担医療費の助成にも適用できる
ようにします。(総務部 総務課)

【中央市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する
法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例中改正の件】

【施行日 令和6年12月2日（一部：交付の日）】

主な改正内容

- ・ 個人番号の独自利用事務に、条例に基づく福祉利用費
（中央市子ども医療費助成金支給条例による子ども医
療費・中央市重度心身障害者医療費助成条例による重
度心身障害者医療費・中央市ひとり親家庭医療費助成
金支給条例によるひとり親家庭医療費）の助成に関す
る事務を追加するもの
- ・ 条例に基づく福祉医療費の助成に関する事務を行うに
必要な特定個人情報を定めるもの
- ・ その他法律改正に伴う規定の整理を行うもの



○中央市立豊富健康福祉センター内の温泉施設を廃止します。 (福祉部 長寿推進課)

【中央市使用料徴収条例中改正の件】

【施行日 令和6年8月1日】

主な改正内容

- ・豊富健康福祉センター内の温泉施設を令和6年7月31日をもって廃止することに伴い、温泉施設に係る使用料を削るもの。



討 論

反 対

これまでも、新たな温浴施設を「シルクふれんどりい」に集約することが示されてきたが、廃止については賛否が分かれている。市では集約するための具体的な対策をされると言われておりながら、まず廃止であっては、到底納得できない。

- ・シルクふれんどりいの使用料金が600円と高額になるため、対策が必要なこと
- ・集約された施設に行くためには、通行対策が必要なこと
- ・高齢者が安心して過ごせる施設内の場所の確保が必要なこと

これらの対策を示し、その上で条例改正のための議論を行うべき。

- ・結果 起立採決の結果、起立多数により可決されました。

その他の案件

○契約締結の件(3件)

◆中央市立田富小学校校舎長寿命化改修（建築主体）・（電気設備）・（機械設備）工事

工 事 名	契約金額（税込）	契 約 の 相 手 方
中央市立田富小学校校舎 長寿命化改修（建築主体） 工 事	1,547,700,000円	長田組土木・興龍社・依田工務店 中央市立田富小学校校舎長寿命化 改修（建築主体）工事共同企業体
中央市立田富小学校校舎 長寿命化改修（電気設備） 工 事	215,600,000円	伸電工業・アスロック 中央市立田富小学校校舎長寿命化 改修（電気設備）工事共同企業体
中央市立田富小学校校舎 長寿命化改修（機械設備） 工 事	304,700,000円	雨宮工業・共信冷熱 中央市立田富小学校校舎長寿命化 改修（機械設備）工事共同企業体

報告案件

●令和5年度予算で計上された事業の内、36の事業について 令和6年度へ繰越をすることが報告されました。

(一般会計予算繰越明許・一般会計予算事故繰越・一般会計予算継続費の逓次繰越・
上水道事業会計予算繰越・下水道事業会計予算繰越・農業集落排水事業会計予算繰越)

■繰越する主な事業は以下のとおりです。

・物価高騰対応重点支援給付金給付事業 (住民税均等割世帯給付分)	・	9,823万円
・中央市道玉穂中央通り線整備事業	・	7,608万円
・リニア建設に伴う田富北小学校移転整備事業	・	1億3,574万円
・学校長寿命化等推進事業(小学校)	・	2億7,042万円

請願審査

○請願第1号 権利放棄に関する請願書

- ・請願者 浅利自治会長 込山 幹夫 発起人代表 石原 宏
・紹介議員 葉袋 正
・請願要旨 甲府地方裁判所 平成12年(行ウ)第4号損害賠償請求事件の判決に基づき、
個人の市に対する債務について、地方自治法第96条第1項第10号に基づき、
損害賠償請求権の権利放棄を議決すべく請願する。

審査

付託された総務教育常任委員会では、「市の債権管理条例の適用を優先すべきであり、権利を放棄する理由がない」との異議もあり、審査結果は「不採択すべきもの」として本会議で報告されました。

本会議

原案に対する請願採択の賛成討論として、「本件当事者である故人は旧豊富村の礎を築き、仕事に明け暮れた村長時代を支え続けたご家族に損害賠償金が引き継がれることは、地元の方々の気持ちを察すると辛くて余りある」との発言がありました。

結果

起立採決の結果、起立少数により不採択となりました。

定例会審議結果

○賛成 ×反対 (井口 貢 議長を除く)

種別	案 件 名	副議長	フ　ォ　ー　ラ　ム　中　央										至誠会		日本共産党	無所属	結 果	
		田中輝美	田中一臣	福田清美	小池章治	金丸俊明	斉藤雅浩	山本六男	笹本昇	中沢美恵	志村勇	有泉誠	内藤巧	山村一	江間政雄	新海一芳		木下友貴
第2回定例会																		
専決処分	税条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
	国民健康保険税条例中改正の件																	
条例案件	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例中改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可 決
	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例中改正の件																	
	使用料徴収条例中改正の件	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	
補正予算	一般会計補正予算（第1号）																	可 決
	一般会計補正予算（第2号）																	
	国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	農業集落排水事業会計補正予算（第1号）																	
その他	契約締結の件																	可 決
	契約締結の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	契約締結の件																	
請願	権利放棄に関する請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	不採扱

6月

定例会

市長の
行政報告地域活性化に
関する連携協定

去る5月9日に、

(株)ノルディスクジャパ

ン、(株)山梨中央銀行と「アウトドアを基軸とした地域活性化に関する連携協定」を締結し、デンマークの世界的アウトドアブランドであるノルディスクと、地域に根差した金融機関である山梨中央銀行と協力して、アウトドアを基軸に中央市におけるさらなる「にぎわいの創出」等に取り組むものです。第1弾として、本年11月23日に、本市のたいら山を舞台とするトレイルラン事業「ノルディスク・マウンテン・トレイル・イン・山梨中央」を開催します。中央市を国内外にプロモーションし、本市の豊かな未来の創造に繋げてまいります。

ふるさと大使の委嘱について

本市出身で福岡放送所属のアナウンサーとして活躍する伊藤舞様を、本市3人目のふるさと大使として委嘱させていただきました。伊藤様は、田富南小学校、田

富中学校等を経て、平成15年お茶の水女子大学へ進学、大学卒業後は、(株)福岡放送へ入社され、アナウンサーとして、ニュース番組やバラエティ番組などで活躍中です。令和4年の日本テレビ系列27局女性アナウンサー・オシャレ日本一決定戦では優勝、同年に開催された第35回東京ガールズコレクションにも出場されるなど、アナウンサーの域を超えて幅広い分野でご活躍されております。5月10日、オンラインによる委嘱式では、伊藤様から「旧田富町時代の経験が現在のベースとなっており、ふるさとへ恩返しできることへの感謝と、大使として本市の魅力を伝えていきたい」という心強いメッセージをいただきました。今後は、本市のPR活動を担っていただくとともに、引き続きご活躍されますよう応援してまいります。

企業版ふるさと納税について

5月21日、(株)柳正堂書店と「売上収益の一部の寄附についての覚書」を締結しました。柳正堂書店は、イオンタウン山梨中央内に県内最大級のブックカフェを新た

にオープンし、本市の総合戦略における「学ぶ力を育む、幼児・学校教育の推進」の趣旨にご賛同いただき、企業版ふるさと納税の申し出をいただきました。柳正堂書店イオンタウン山梨中央店での書籍等の販売1点につき10円と算定し、当該年度の売上点数に応じた金額を翌年度、企業版ふるさと納税によりご寄附いただく仕組みで、代表取締役社長大塚様のご意向に基づき、学校図書室の図書の更新費に充てさせていただきます。

パリ・オリンピック応援について

平野選手が出場するオリンピック卓球競技は、開会式翌日、日本時間の7月28日からシングルス、その後、団体の決勝戦まで、約2週間に渡り開催される予定です。平野選手の応援プロジェクトとして、パブリック・ビューイングの実施などを計画しております。平野選手の目標実現に向けて、市をあげて全力で応援してまいりますので、市民の皆様も、最大限の応援を心よりお願い申し上げます。

桃と桜のサイクリング開催



4月7日、本市の春の一大イベント「桃と桜のサイクリング〜リニアライドやまなし中央〜」を開催いたしました。本市の住みよい環境や自然をアピールする交流型イベントとして、市の特産品や協賛企業様からの補給食なども提供され、参加の皆様には満開の桃や桜を楽しみながら、全長56.6キロメートルのコースを満喫いただきました。本市の魅力を一日かけて、大勢の皆様にご体感いただけたものと思っております。



Q 犯罪を抑止する街頭防犯カメラの設置状況は

A 市が設置した防犯カメラと様々な主体によって設置されている

金丸 俊明 議員

問：これまでの不審者の発生状況と内容について。

答：市内小中学校及び市教育委員会へ保護者等から連絡があった事案で危機管理課が把握している件数は、令和5年度が9件、令和4年度が10件、令和3年度が11件、令和2年度が14件、令和元年度が16件で、声かけ事案、写真撮影、つきまとい事案等が内容の主なものである。

問：犯罪を抑止する街頭防犯カメラの設置状況は。

答：現在、市が設置した防犯カメラは市内8小中学校及び5保育園と、その他に防犯対策の一環として、各庁舎、一部の公園、JR身延線東花輪駅及び小井川駅に設置をしている。また、市で設置した以外にも、民間施設

の管理者、警察、自治会、個人など、様々な主体によって設置されており、犯罪や迷惑行為の抑制効果等への活用など、治安の維持に大きな役割を果たしているものと認識している。

問：いじめについて。

答：昨年度に、市内中学校の生徒1名が「いじめ」により欠席した事例があり、学校による生徒及び保護者に寄り添った対応により、早い段階で「いじめ」は解消され、現在まで再発の報告や当事者による相談等は受けていない。それ以前においては、「いじめ」を起因とする長期欠席者の報告は、受けていない。

【関連質問】

有泉 誠 議員

江間政雄 議員



Q 国道140号沿線とシルクライン沿線の土地利用対策は

A 優良農地の保全にも配慮しながら、適正な土地利用対策を図っていく

福田 清美 議員

問：国道140号沿線とシルクライン沿線の土地利用は。

答：道の駅とよみ周辺・DCMホールディングス物流拠点周辺の地域については、「沿道複合サービスゾーン」として位置づけられている一方、農用地区域も含まれることから、適正な土地利用を図っていく。(株)シャトレーゼ豊富工場西側一帯周辺は、現在、本市が目指すべき将来の農地利用の姿を明確化するため、地域計画の策定に取り組んでいる。YSKeicomシルクパーク

周辺は、今後も持続可能な営農を市農業振興公社と連携、協力しながら進めていく。シルクの里公園周辺は、首都圏から地方への新たな人の流れや交通アクセスの良さを売りに、農地を有

効活用した施策の展開を研究していく。米倉山周辺においては、甲府市と地域産業振興について、連携強化を図っていく。

問：シルクライン延伸計画の進捗状況は。

答：昨年度、基礎的な調査を行い、想定されるルートや概算の事業費、課題などについて取りまとめを行った。今後、庁内及び関係機関と検討を深めていきたいと考えている。

【関連質問】

江間政雄 議員



Q

子ども食堂を行っている団体や個人への市としての支援は

A

団体への助成を行うことにより活動の和の広がりを支援していく

中沢 美恵 議員

問：市内で学習支援を行っている団体・個人の数と活動内容は。
答：把握している事業は、市社会福祉協議会が市内小中学生及び高校生を対象に、週1回「玉穂総合会館」で学習支援を行っている。この事業は、山梨県福祉法人「山梨県共同募金会」による共同募金配分金事業を活用して行われている事業で、毎週木曜日、自主学習とボランティア団体による食の支援も行っており、参加人数は、令和5年度実績として小学生2人、中学生34人、高校生の参加者はおらず、延べ参加人数370人となっている。

問：「子ども食堂の数」及び「それらを行っている団体や個人への市としての支援」について。

答：現時点で市が把握している子

ども食堂等（パントリー含む）の数は市内6か所。市独自の子ども子育て支援活動促進事業補助金により子どもの居場所づくりや食事の提供を行う団体への助成を行っている。これらの団体の活動情報は、市の子育てガイドブック「SUKUSUKU」で「地域ぐるみで子育て支援」の見出しで、活動団体の紹介をしている。また、市の子育てサイトでは「育児サークル、こども食堂」の特設ページの中の子育てインスタグラムで、活動の様子を随時紹介している。今後、様々な媒体を通じて、その活動の輪の広がりを支援するとともに、子どもや子育て家庭が必要とする情報が届くよう発信していく。

【関連質問】

笹本 昇 議員



Q

命水のこれまでの実績と今後の施策について

A

本市のミネラル豊富な水道水をPRし、知名度の向上につなげる

内藤 巧 議員

問：「防災備蓄水」、「命水」について。

答：水質の良さと、本市のPRのため、「地下の恵み中央市のおいしい水」として、水道事業において、道の駅や、た・から等で販売している。本市の災害備蓄水飲料水は、「命水」ではなく、防災事業で10年間保存可能な災害用飲料水を購入しており、東海地震を想定した住居制約者数7,788人に対し、1人あたり3リットルの飲料水を確保することを備蓄目標としている。

問：令和5年度に製造した700箱の根拠と、その後の利用について。

答：水道事業備蓄用で、断水が長期間に及ぶ場合の飲料水等として、農村公園内の倉庫に備蓄している。注文数の根拠は、倉

庫内の床面積や5年間の保存期間の中で有効活用できる数量などを考慮し、700箱を製造した。今後も計画的に製造していく。
問：「命水」のこれまでの実績と今後の施策について。

答：現在の販売先は道の駅やた・から、ふるさと納税の返礼品として取り扱いPRしている。少しでも多く販売し収入増につなげていくことは、企業経営の視点からも重要であることから、販売収益のさらなる増加に向けて、ミネラル豊富な水道水としての広告媒体を関係部局で調整しながら、まちの魅力を発信し知名度の向上につなげたい。

【関連質問】

志村 勇 議員
 福田清美 議員



Q

中央市における企業誘致について

A

県など関係機関と連携し、企業誘致に向けた取り組みを進めていく

葉袋 正議員

問：中央市における企業誘致について。

答：本年4月に「中央市まちづくりアクションプラン」を策定し、リニア駅隣接地区と山梨大学西側地区の2地区について、主に産業振興に活用していく方針である。この2地区は市街化調整区域に含まれ、農用地も多く広がっているため、まずは、農地転用など土地利用規制の調整を円滑に進める体制を整えることが重要であり、「地域未来投資促進法」による特例制度を活用する。そのためには、「地域未来投資促進法」に基づき山梨県が策定した、地域経済をけん引するための基本計画において、特に重点的に取り組みを進める重点促進区域として位置付けられることが必要であ

り、現在、この2地区のうち、リニア駅隣接地区の一部エリアを先行して重点促進区域への編入に向け、県と協議を進めている。また、進出する企業側にも税控除などの優遇措置が設けられており、そうしたメリットやアクセスなどの立地環境をアピールし、特に「医療機器・ヘルスケア等関連産業」、「水素・燃料電池関連産業」、「半導体関連産業」などの新産業・成長産業や、さらには観光産業の関連企業の誘致を進め、継続的な地域経済の活性化と地域雇用の創出を目指す。企業誘致は重要な課題であるので、県など関係機関と連携し、企業誘致に向けた取り組みを進めていく。

【関連質問】

山本六男 議員



Q

少子化における子育て世帯へのさらなる対策は

A

「子どもを生まやすい・育てやすい環境づくり」に取り組んでいく

志村 勇議員

問：少子化における子育て世帯へのさらなる対策について。

答：これまでに様々な子育て世帯への支援を拡充してきたが、本年度は、新たな支援策として、

全ての子育て世帯の保育料を完全無償化したところである。また、物価高騰に対する支援策として、非課税世帯等に対する物

価高騰対応重点支援給付金（子育て世帯加算）の給付事業などを実施している。引き続き、物

価高騰など社会情勢の変化や国、県の動向を注視しつつ、様々な

観点から子育て世帯を支える支援策の充実を図り、「子どもを生まやすい・育てやすい環境づく

り」に取り組んでいく。

問：小中学校の給食費（2・3学期）無償の支援について。

答：物価高騰が続いている状況を踏まえ、検討した結果、引き続き、第2学期及び第3学期分についても無償化し、今定例会に補正予算を提出している。

問：密集市街地（住宅密度の高い地区）における感震ブレイカーの普及に対する取り組みは。

答：本市では、これまで平成23年に設置義務化された初期消火

率に有効な「火災警報器」の設置率の向上に加え、電気起因した火災防止に期待される「感震ブレイカー」設置の推奨を広報

紙及び市ホームページで周知している。引き続き、啓発を行い、

市防災マニュアル改訂に伴う説明会や市総合防災訓練時などの機会に、感震ブレイカーの普及促進に向けた取り組みを図る。



Q 自治会要望に対する市の対応は

A 総務課で一括管理し、各担当に引継ぎ対応している

有泉 誠議員

問：自治会要望の回答方法は。

答：自治会要望は総務課へ提出後、台帳へ記載の上、総務課で一括管理し内容に応じ、各担当課に引き継ぎし、それぞれの要望について危険性、緊急性や予算対応等を検討し、その結果を自治会長に回答する。総務課は進捗状況を年2回、書面にて要望のあった自治会の会長に報告している。

問：要望の周知と進捗状況の公表について。

答：市民の皆様に対し、周知あるいは公表することは「市民協働のまちづくりが自治会の協力により進められている」ということから重要であることは認識しているので、まずは、公表内容、方法等を検討していく。

問：市内スポーツ団体の数は。

答：市内のスポーツ団体数は全106団体である。

問：各施設の備品管理及び設備の維持管理状況について。

答：各施設に備えている備品等の記録簿により管理し、必要に応じて補填・修繕等を行っている。

問：各団体からの要望の集約と回答は。

答：利用団体からのご指摘や要望等に対し、状況を確認し、安全性や緊急性、使用頻度など総合的に考慮する中で、申し出団体と協議した上で、必要な対策あるいは対応を行っている。

【関連質問】

金丸俊明 議員

江間政雄 議員



Q 生活保護を必要とする人に支援が行き届くための広報活動について

A ホームページへの掲載と丁寧な窓口対応に努める

木下 友貴議員

問：生活保護を必要とする人に支援が行き届くための広報活動について。

答：本市では、生活保護制度の目的や内容、相談先窓口の案内などを市ホームページに掲載し、制度の周知を図り、民生委員や関係相談窓口とも連絡を密にし、ながら相談者に寄り添った相談支援に努めている。市のホームページにおいて、生活保護制度に関する情報の周知を図り、民生委員や関係相談窓口とも連携しながら、真に保護が必要な方に対して適切に保護が実施できるように丁寧な窓口対応に努める。

問：女性支援新法への対応、市町村基本計画の策定は。

答：山梨県では令和6年3月、「やまなし困難な問題を抱える

女性への支援計画」を策定しており、県が助言や情報提供を行い、全ての市町村が令和10年度末までに策定を目指し、また「第2次中央市男女共同参画プラン」のDV防止法に基づく「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護のための施策の実施に関する基本的な計画」とする位置付けから、その見直しも視野に今後検討していく。

問：女性相談支援員の設置は。

答：県の計画に基づく専門研修に積極的に参加し、職員の専門性の向上に努め、今後も、困難な問題を抱える女性が、安全で安心して生活がおくれるよう、民間団体との連携をこれまで以上に図るなど、より一層の女性支援強化に努める。



Q 災害に備える携帯トイレの 備蓄について

A 国のガイドラインに基づき必要数を
備蓄していく

田中 輝美 議員

問：災害に備える携帯トイレの
備蓄について。

問：気象防災アドバイザーの活
用について。

答：現在、本市で備蓄している
携帯トイレの数量は、内閣府に
よる「避難所におけるトイレの
確保・管理ガイドライン」に基
づき、避難所生活及び避難所外
生活を強いられる住居制約者数
7,788人に対し5回分、合計
で39,000回分を計画的に備
蓄し、マンホールトイレも市内
5か所、合計で28基が設置さ
れている。今後の方針は、本年
度中に「中央市地域防災計画の改
訂」を予定しており、携帯トイ
レの備蓄数について、山梨県地
震被害想定調査の内容を反映す
ること、本年1月に発生した能
登半島地震での被災自治体の教
訓も踏まえ、検討していく。

答：現在、本市では気象等の注
意報・警報及び気象情報につい
て、正確・迅速な情報を得られ
るよう、気象台とホットライン
を構築しており、アドバイザー
の活用については、現段階では
考えていない。引き続き気象台
と迅速かつ適切な情報共有を図
りつつ、災害から市民の生命や
暮らしを守る取り組みを強化し
ていきたい。

【関連質問】

笹本 昇 議員

総務教育常任委員会

審査ポイント

総合防災公園サッカー場の 人工芝化について

一般会計補正予算（第1号）

〈総務部 管財課〉

問：総合防災公園サッカー場の
人工芝化は、どういふところか
ら要望があったのか。

答：市のサッカー協会等や市民
の皆様からも多数の要望があ
り、今後、さらなる利用者の拡
大を含め人工芝化を行う。



現サッカー場

問：人工芝化の財源は。

答：日本スポーツ振興センタ
ーの助成を活用したい。申請期間
が11月からなので、それに間に
合うように準備する。

〈未来戦略部 政策秘書課〉

問：移住定住推進事業で、学生
の就職活動の面接に伴う補助と
は、甲府新宿間のJR運賃の補
助でよいのか。

答：そのとおり。

問：中央市の企業に対して面接
に来られた方を対象とした補助
金ということでしょうか。

答：就業先は山梨県内、居住地
は中央市としている。

問：中央市に住もうとしている
学生に対してか、中央市に籍が
あり、東京圏の大学に通ってい
る学生が対象か。

答：卒業年度において東京圏内
に居住している学生が対象。

厚生常任委員会

審査ポイント

杉の子児童館の改修工事

一般会計補正予算（第1号）

〈子ども健康部 子育て支援課〉

問：大規模改修予定の杉の子児童館の現在の利用状況は。

答：学童の利用登録が60名程いる。施設の中に机や椅子などを並べているということもあり、現在、児童館機能は休止し、学童の専用施設として運用している。

杉の子児童館の改修工事は工期が約6か月から7か月を見込んでおり、令和6年の夏休みから令和7年2月頃まで田富南小学校1階の普通教室を仮移転として使用するため、学校と協議している。



杉の子児童館

〈市民部 市民環境課〉

問：猫の不妊去勢手術助成事業で、過去の実績はどうなっているか。

答：昨年度の実績は、不妊手術が158匹、去勢手術が132匹で、合計290匹となっている。

〈子ども健康部 健康増進課〉

問：国からは、新型コロナウイルスワクチンの廃棄処分の通知があったと思うが、廃棄処分の手続きはどのようにしたのか。

答：処分量はわずかであり、4月に業者を通じて廃棄処分した。

問：県からの補助分を全て使ったのか。

答：そのとおり。昨年度は全て使いきった。

産業土木常任委員会

審査ポイント

トレイルラン事業のPRは

一般会計補正予算（第1号）

〈総務部 財政課〉

問：脱炭素化推進事業債とは、どういうものに対して使える地方債か。

答：中央市の環境に関する実行計画に基づいた公共事業に充当する。公共施設等の証明のLED化が脱炭素に結び付くので充当可能となる。充当率が90パーセントで交付措置率は本市の財政指数から約37パーセントとなる。

〈産業建設部 産業課〉

問：トレイルラン事業のPRはどのように行うのか。

答：効果的なPRを検討しているが、5月9日にノルディスクジャパンと山梨中央銀行と連携協定を結んでおり、ノルディスクジャパンの知名度や山梨中央銀行のネットワークを活用し、効果的なPRを行いたい。

※トレイルラン：林道や登山道などの自然の中を走るアウトドアスポーツのこと。



地域活性化に関する連携協定を締結

農業集落排水事業会計補正予算（第1号）

〈産業建設部 上下水道課〉

問：資本的収入の工事負担金で新規加入の5件分を計上しているが、既に相談が来ているために計上したものか。

答：既に豊富小学校近くの分譲地に4件を設置しており、その他にも相談を受けていることから、5件を追加したものである。

議会改革推進委員会の取り組み

議会改革推進委員会では、議会の責任や役割を果たすため必要とする議会改革への取り組みを協議しています。

今回は、ペーパーレスに向けたタブレット端末導入における運用基準の決定と議員定数の検討について協議しました。

タブレット端末を導入

中央市議会では、議会の効率的な運営とペーパーレス化及び情報の共有の推進のため、以前から議会のタブレット端末導入への協議を進めてきました。

これにより議案や資料等を電子化し、紙資料や案内通知等の郵送料の削減、会議日程の迅速な連絡や議員間の情報共有が図られるほか、リモート研修や情報収集、調査・研究活動の向上が期待できます。

また今後は、タブレット端末による電子会議システムの導入を目指し、議会活動がより一層効率化・活性化するよう、全国の先進事例を研究しながら運用していきます。



令和6年5月に議員全員に
タブレット端末が貸与されました

議員定数の維持増減これからどうするか

- 現在の市議会議員の定数（18人）について
適当 20% 少ない 0% 多い 25%
わからない 26.7%
- 議員定数は、何を基準に考えたらよいか
人口 55%
予算や財政状況 11.7%
他市議会との比較 5%
その他 3.4%
- 現在の市議会議員の名前を知っているか
全員知っている 6.7%
11人以上 3.3% 6～10人 18.3%
2～5人 31.7% 1人 8.3%
全員わからない 6.7%

議員定数の検討については、令和5年12月末現在における全国市議会や県内市議会、中央市と同規模人口の近隣市町村の議員定数を確認し、市内の各自治会長へ依頼したアンケート調査の回答結果を情報共有しました。

中央市の市議会議員の半数が70歳以上であることから、若い人にも積極的に議会や行政に関心を持ってもらえるような体制と、定数と議員報酬などの関係性を考慮した環境づくりを整える必要があるとの意見がありました。

議会が市民代表機関としての責任と役割をより効果的に遂行するため、これまでの議会制度を再検討し、今後の議会運営への改善・解決を目的に、市内の各自治会長にアンケート調査を行いました。



表彰

全国市議会議長会及び山梨県市議会議長会より
表彰されました。

各議員におかれましては、市政発展に尽くされ、
その功績が認められたものです。

全国市議会議長会表彰

議員 10 年表彰 齊藤 雅浩 議員
議員 10 年表彰 金丸 俊明 議員

山梨県市議会議長会表彰

議員 10 年表彰 齊藤 雅浩 議員
議員 10 年表彰 金丸 俊明 議員
議員 20 年表彰 井口 貢 議員
議員 20 年表彰 福田 清美 議員

表紙の写真を 大募集!!

議会だよりでは、皆さまから
表紙の写真を募集しています!
今年度のテーマは「つどい・にぎわい」です。
奮ってご応募ください。



※詳細は

HP(https://www.city.chuo.yamanashi.jp/soshiki/gikai/gikai_info/4245.html)
をご覧ください。事務局 (055-274-8516) までお気軽にお問い合わせください。





リバーサイド第3自治会
いしかわ まこと
石川 誠 さん

休業時代を振り返って

私は現在、リバーサイド地区にて「若竹」という飲食店の2代目です。

高校を卒業して、両親が営むお店を継ぐため、東京に料理の修行に行くことにしました。

懐石料理や松花堂などを提供する個人経営のお店でしたが、板前さんが12名いる割と大きなお店でした。出勤時間は普通の会社とは違い、親方の出勤時間を前日に確認し、それを基準に先輩方が10分～15分ずつ早く出勤して来るみたいなシステムでした。それ故に、新人の私は、朝4時から仕事なんていう日も良くありました(笑)

親方が帰宅する際には、板前さん全員で外に並びお見送りし、私は親方のお着替えのお手伝いをするみたいな、映画で見る〇〇な世界な感じでした(笑)

板前さん同士の人間関係は良好で、暴力などはなく、技術力や忍耐力を学べたことは、とても貴重な経験となりました。

昨今は、〇〇ハラスメントが話題であったり、後継者不足の話をよく耳にしたりしますが、仕事にやりがいを感じて、色々な職人のなり手が増えることを祈っています。



下三條1区自治会
いちのせ
一之瀬のどか さん

私の宝物

私は中学校でバレーボール部に入っています。小学校6年生の頃はスポーツ少年団ではキャプテンをしていました。6年生の最初の公式戦で負けてしまいました。次の試合では勝てるように、みんなで練習を頑張りました。泣いたことや悔しい思いもたくさんしました。チームみんなで一生懸命頑張ったから試合でも優勝したり、関東大会や全国大会に出場したりできました。

指導して下さった監督やコーチ、送り迎えや練習の補助をしてくれた保護者の支えがあったからだと思います。

スポーツ少年団で一緒だったけど、中学校では別々のチームになったメンバーもいるけど、みんなで勝ち取った優勝や頑張った練習、くだらないことで笑いあった日々は一生の宝物です。

中学校では優しく、面白い先輩達とたくさんの思い出を作っていきたいです。

編集後記

5月から6月にかけて、伊藤舞さんの中央市ふるさと大使就任やシルクふれんどりのリニューアルオープンなど、中央市を広くアピール出来るようなニュースがいくつかありました。これまで以上に多くの人に中央市を知ってもらったり、来てもらったりして、中央市がますます賑わうことを願っています。中央市の魅力をさらに発信できる方法を考えていきたいところです。

夏真っ盛りとなり、色んな所へレジャーに出かける計画を立てている方もいると思います。全国各地の観

光地も人が戻ってきているそうです。楽しいレジャーを満喫している方が多い一方で、川の事故や熱中症などが既にニュースになっています。せっかくの楽しい時間が台無しになってしまいます。ぜひお気を付けください。

議会広報編集委員会

委員長	木下 友貴
副委員長	内藤 巧
委員	有泉 誠 中沢 美恵
	江間 政雄 田中 輝美